

財政資金対民間収支(令和3年1月中見込)

令和3年1月は、全国健康保険協会保険給付費等補助金の支払等がある一方で、源泉所得税・消費税等の受入があり、また、国債等・国庫短期証券が受入超過であることから、総収支戻は、21.2兆円の受入超過となる見込み(前年同月比9.1兆円の受入超過幅の増加)。

(主な受入日) 消費税・法人税等の租税、保険料の受入・・・6日
源泉所得税の受入・・・14日

(主な支払日) 介護給付費等負担金の支払等・・・14日

●収支戻:総計21.2兆円の受入超過

〔一般会計・特別会計等小計〕	0.6兆円の受入超過
〔国債等・国庫短期証券等小計〕	20.6兆円の受入超過
〔合計〕	21.2兆円の受入超過
〔調整項目〕	0.0兆円の受入超過
〔総計〕	21.2兆円の受入超過

(単位:億円)

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	1,300	24,124	△ 22,824	
租税	49,220	52,838	△ 3,618	源泉所得税・消費税等の受入
税外収入	1,630	1,980	△ 350	
社会保障費	△ 19,800	△ 13,573	△ 6,227	全国健康保険協会保険給付費等補助金の支払等
地方交付税交付金	1,110	1,147	△ 37	
防衛関係費	△ 3,080	△ 3,080	0	
公共事業費	△ 2,680	△ 2,555	△ 125	
義務教育費	△ 930	△ 933	3	
その他支払	△ 24,170	△ 11,699	△ 12,471	国立大学法人運営費交付金の交付等
(2) 特別会計等	4,560	828	3,732	
財政投融资	2,260	△ 1,684	3,944	
外国為替資金	-	△ 5,389	5,389	
保険	7,890	12,582	△ 4,692	
その他	△ 5,590	△ 4,681	△ 909	
(3) 小計 (1+2)	5,860	24,952	△ 19,092	
(4) 国債等	106,330	82,229	24,101	
国債(1年超)	105,830	82,229	23,601	
借入金	500	0	500	
(5) 国庫短期証券等	99,480	13,455	86,025	公募発行見込額
国庫短期証券	99,480	13,455	86,025	約39.3兆円
一時借入金	-	△ 0	0	
(6) 小計 (4+5)	205,810	95,684	110,127	
(7) 合計 (3+6)	211,670	120,636	91,034	
(8) 調整項目	180	339	△ 159	
(9) 総計 (7+8)	211,850	120,974	90,876	

- (注) 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。
5. 「新型コロナウイルス感染症等の影響に対応するための国税関係法律の臨時特例に関する法律」の施行に伴う措置等は考慮していない。

(参考) 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない(繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない)。

日銀売買オペ分償還額	88,500	13,257	75,243
------------	--------	--------	--------

2. 令和3年2月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。
3ヶ月 約5.7~7.7兆円 × 4回
6ヶ月 約2.8~4.8兆円 × 2回
1年 約2.5~4.5兆円 × 1回